

沿革の概要

明治

- 8年10月 口小野村砂入に新校舎落成（開校記念日）
- 23年10月 小野簡易小学校改め小野尋常小学校
- 35年10月 現在地に新校舎落成

昭和

- 16年 4月 小野国民学校と改称
- 22年 4月 六・三制実施に伴い、小野小学校と改称
- 32年 9月 出石町立小野小学校、出石町立小野幼稚園と改称
- 36年11月 副食給食を開始
- 42年 8月 スキー場完成
- 46年 7月 プール完成
- 49年11月 創立百周年記念式を挙げる
- 54年11月 全但造形研究発表会を開催
- 55年12月 アスレチック完成
- 57年11月 県指定「地域カリキュラム」研究本発表会を開催
- 63年 2月 新校舎へ移転 入校式を挙げる

平成

- 元年 3月 県指定「ひょうごっ子兄弟作り運動」紙上发表
- 3年 2月 全但小学校道徳教育研究大会を開催
- 4年 6月 教育環境整備（ササ苗による小野小文字）を実施
- 5年 8月 学校花壇整備を実施
- 6年 7月 但馬PTA活動実践発表
- 7年 8月 イメージフレーズ「歴史のロマン自然のかおり 笑顔あふれる学校」決定
- 9年 5月 飼育小屋完成・竣工式「小野どうぶつランド」と命名
- 10年10月 PTAが「小野タワー」を修復
- 11年 4月 コンピュータ6台設置
- 12月10月 インターネット接続工事完了
- 13年11月 但馬視聴覚教育研究大会を開催
- 14年 3月 校内LAN工事完了
- 9月 新ジャンボすべり台完成・小野タワーネット完成
- 17年 4月 1市5町の合併により「豊岡市立小野小学校」に校名を変更
- 18年 3月 小野防犯パトロール隊発足(44名登録でスタート)
- 4月 図書館ボランティア13名でスタート
- 19年 8月 小野タワー撤去
- 20年 6月 古タイヤで小野小の文字整備
- 8月 AEDを設置
- 21年 3月 木製遊具撤去
- 22年 2月 50インチTV2台・スマートボード・電子黒板設置
- 4月 校庭の芝生化推進事業開始
- 11月 太陽光発電設備設置工事完成
- 23年 8月 鹿防止用フェンス設置
- 24年11月 但馬小学校体育部研究大会を開催
- 25年12月 ステージ幕修理・新調
- 26年 5月 ペレットストーブを各学年教室に設置
- 28年 2月 固定式プロジェクターを4・5年教室に設置
- 29年 3月 昇降口前にスロープ、階段に手すり設置
- 29年 7月 タブレット端末導入
- 30年 3月 併設の小野幼稚園閉園
- 30年 6月 新プール竣工式
- 31年 1月 監視カメラ2台設置

令和

- 元年10月 ジャンボ滑り台 使用禁止に
- 3月 各学年教室にエアコン設置
- 2年 4月 新型コロナウイルス感染症対策で臨時休校(6月開)
- 10月 登り棒設置・砂場の改修
- 3年 9月 体育館（トイレの靴拭き、照明のLED化、落下防止対策）改修
- 4年 11月 2階 図書コーナー電灯改修
- 5年 3月 西斜面の桜の木の一部伐採(樹木腐敗のため)
- 5月 新型コロナウイルス感染症 「2類から5類へ」
- 6年 3月 特別支援学級エアコンの設置

校 歌

三
い 恵 楽 弥
ざ み し 栄
す に 生 え
こ こ う ゆ
や た る く
か え 幸 日
に ん を 本
鍛 身 謝
え と し
な こ
ん こ

二
共 吸 不 跳
に い 断 め
築 て に 遙
か そ る け
ん し 土 田
理 り み 土 田
想 励 げ の 面
郷 う つ 精 精
つ

一
敬 建 土 日
と て 地 槍
信 り も 祀
と わ 豊 た
を れ け る
旨 の 小 神
と 学 野 美
せ ゃ の の
り 舎 区
は に

作 作
曲 詞
木 不
下 詳
保



校 時 表

	月 ~ 木曜日	金曜日
予 鈴	8 : 20	
基礎タイム	8 : 20 ~ 8 : 35	8 : 20 ~ 8 : 35 (朝会)
朝 の 会	8 : 35 ~	8 : 45
第1校時	8 : 45 ~	9 : 30
第2校時	9 : 35 ~	10 : 20
大 休 憩	10 : 20 ~	10 : 45
第3校時	10 : 45 ~	11 : 30
第4校時	11 : 35 ~	12 : 20
給 食	12 : 20 ~	12 : 55
昼 休 み	12 : 55 ~	13 : 30
清 掃	13 : 30 ~	13 : 45
第5校時	13 : 50 ~	14 : 35
第6校時	14 : 40 ~	15 : 25
児童下校	15 : 00 (5校時)	15 : 50 (6校時)

令和6年度 学校要覧



校訓 正しく 強く 優しく

～歴史のロマン・自然とのふれあい・笑顔あふれる学校～



豊岡市立小野小学校

〒668-0202
 兵庫県豊岡市出石町口小野153
 TEL (0796) 52-5190
 FAX (0796) 52-6740
 E-mail ono-es@edu.city.toyooka.hyogo.jp

学校経営の方針

- 1 校訓 正しく 強く 優しく
～歴史のロマン・自然とのふれあい・笑顔あふれる学校～
- 2 学校教育目標
「ふるさと小野を誇り、互いにつながり高め合う小野っ子の育成」
～ 自立した生徒への土台づくり ～

教育方針

- ・小野小学校は、子どもたちが笑顔で成長する場所ある。
- ・対話的な学びのできる子どもを育てて中学校へ送る。
- ・一部の子が活躍する授業から、全員参加の授業へ。
- ・自立に向けて、自己決定の機会を多く設定する。

めざす教育像

「学校像」

- ①知・徳・体の調和を図り、「生きる力」を育む学校
- ②学ぶ喜びを味わいながら、生き生きと活動し、一人一人が輝く学校
- ③認め合い、励まし合い、支え合う仲間がいる学校
- ④地域・家庭に開かれ、地域・家庭から信頼される魅力ある学校

「子ども像」

- ①自ら学び、生き生きと学習する児童（自ら進んで行動する子）
- ②命・人権を大切にする児童
- ③自他の良さを認め合い、共に生きる心を持つ児童（誰とでも助け合える子）
- ④心身ともに健やかで、社会的自立に向け、最後までがんばりぬく児童（ねばり強く取り組む子）

「教師像」

- ①教育愛にあふれ、児童とともに学び、汗する教師
- ②資質・実践的指導力の向上に努める教師
- ③豊かな見識と幅広い視野を持ち、強い使命感と高い倫理を保持する教師
- ④家庭・地域と連携し、家庭・地域から信頼される教師

3 重点目標

- ①基礎基本の確実な定着と活用・探究する力の育成
 - ・学習規律（話し方・聞き方）と学習習慣の定着
 - ・読書活動の推進（家読日記・市立図書館団体貸し出しの活用・ブックトーク）
 - ・基礎タイムの充実（eライブラリの活用）
 - ・話し合い活動の充実（自分の考えがどう変わったか、振り返り・アンケート）
 - ・言葉と事象を結びつけ、具体的にイメージさせる指導の充実
 - ・全員参加の授業づくりの推進
- ②特別支援教育の充実
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会を定例化、特別な支援を要する児童への支援体制の充実
 - ・保護者、豊岡市子ども支援センター、医療機関、特別支援学校、療育センター、SC、通級指導等との緊密な連携による教育相談及び支援体制の充実
 - ・校内研修及び講師招聘等による研修の充実
- ③生徒指導の充実
 - ・一人一人の内面に対する共感的な理解を深め、指導の充実を図り、組織力を生かした生徒指導体制の確立
 - ・いじめ・不登校や問題行動等の未然防止・早期発見・早期対応の徹底、アセスや各種アンケートによる共通理解・実践
 - ・生徒指導の課題を明確にし、全教職員の共通理解と共通実践及び肯定的関わりの推進
 - ・家庭、地域、関係機関と連携を密にした指導体制の確立

- ④豊かな心を育む教育の推進
 - ・特別の教科道徳（考え議論する道徳）の充実
 - ・キャリア教育の推進（キャリアパスポート・職業図鑑等仕事に関する本の活用）
 - ・兵庫版道徳教育副読本、地域道徳教材、体験活動を生かした道徳性の育成
 - ・異年齢活動の活性化（スーパー昼休み等）
 - ・多様な価値観や今日的な人権課題の解消に向けた指導方法の工夫・改善
- ⑤学級経営の充実
 - ・豊かな人間関係を育み、安心して帰属できる居場所づくりに取り組む
 - ・いじめを許さない民主的な学級風土の醸成
 - ・学級活動の充実（自主的な企画と運営、振り返り）
 - ・児童相互が良いところを見つけ、伝え合う機会の設定
- ⑥体力の向上と健康な体づくりの推進
 - ・体育の授業づくりの工夫と大休憩を活用した体力向上（「運動と学習をセツトにした豊岡モデル」の推進）、施設・用具を活用した体づくりの推進
 - ・食育と給食指導の充実、眠育の推進
 - ・感染症予防のための能力・態度の育成
- ⑦こども園・小小連携教育の推進
 - ・系統性・連続性をふまえた校種間の連携 地域住民との交流、連携の充実
 - ・統合を見据えた小坂小学校との交流の充実
- ⑧総合的な学習の時間の充実
 - ・ローカル&グローバル学習の時間の工夫・改善・推進、地域教材・人材の積極的活用
 - ・カリキュラムマネジメントの視点を生かした教科横断的な学習の推進
 - ・課題解決や探求的活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度の育成
- ⑨外国語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力の素地を養う外国語（活動）の充実
 - ・英語活動等の授業力向上を図る研修の推進
 - ・異文化に触れる環境づくりとALTの効果的活用

[地域・家庭に開かれた学校づくり] - 地域で生まれ、育ち、伸びゆく小野っ子 -

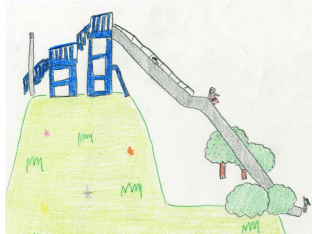
- ・積極的な情報発信：オープンスクール、学校・学年通信、webサイト、インスタグラム等
- ・地域の教育力の活用：小野地区コミュニティー、子ども110番の家、防犯パトロール隊、学校評議員会、夢ふうせん、学校安全対策会議、地域活動等
- ・関係機関との連携：豊岡警察、豊岡子ども家庭センター、豊岡市子ども支援センター、療育センター等

児童の状況

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ひまわり	合計
男	4	2	2	6	5	7	0	26
女	3	4	6	4	6	5	1	29
計	7	6	8	10	11	12	1	55

施設の状況

校地	26,713㎡	
建物敷地	5,701㎡	
体育館	800㎡	
運動場	10,195㎡	
プール	25m 3コース	
普通教室	6室	
特別教室等	理科室	1室
	音楽室	1室
	作法室	1室
	家庭科室	1室
	メディアルーム	1室
その他	5室	

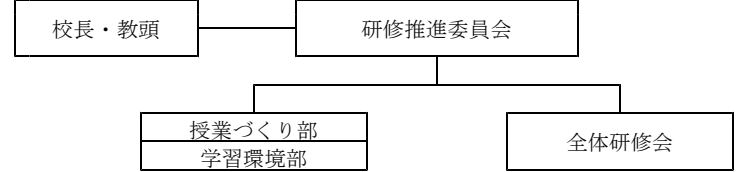


研究主題

「自ら課題を見つけ、探求していく児童の育成」
～デジタル学習とアナログ学習の良さを生かした生活科・理科授業を通して～

- 1 実践手段
 - ①実技研修
 - ②研究授業の実施
 - ・研究授業事前検討会（学年部）
 - ・研究授業事後検討会（全体）
 - ・研究授業参観チェックシート
 - ③全国学力・学習状況調査の分析と活用
 - ④学級経営交流会（年度初め・年度末）と児童理解（月1回：職員会議で実施）
 - ⑤本校の課題研修
 - ・特別支援教育
 - ・人権・同和教育
 - ・総合的な学習時の時間のカリキュラム見直し
 - ⑥研究の学びを残す
 - ・研究紀要の作成
 - ・研修内容の伝達

2 研修組織



主な年間行事予定

4月	始業式 入学式 1年生をむかえる会 PTA総会
5月	PTA学校整備部奉仕作業 交通安全教室 修学旅行 オープンスクール・引き渡し訓練 救急法講習
6月	水泳 自然学校
7月	地区懇談会 たなばた交流会 期末懇談会 終業式 地区水泳
8月	かかしづくり PTA資源回収 PTA奉仕作業
9月	始業式 秋季運動会
10月	通学路等クリーン作戦 PTA学校整備部奉仕作業 オープンスクール マラソン大会
11月	研究発表会 オープンスクール ハッピー(園)交流会 教育講演会
12月	期末懇談会 終業式
1月	始業式 カルタ大会 雪山遠足 入学説明会
2月	オープンスクール
3月	6年生を送る会 卒業式 修了式

校区の状況

(令和6年3月末現在)			
世帯数	人口総数	男	女
437戸	1,064人	538人	526人
地区名	世帯	人口	児童
宮内	175戸	459人	24人
袴狭	155戸	363人	26人
口小野	50戸	138人	5人
奥小野	57戸	104人	0人